

令和元年度事業報告について

【新事業創出育成事業】

新事業創出と起業化促進に向けて「ものづくりインキュベーションセンター」の適切な管理運営を行うとともに産学官等関係機関との支援体制の充実強化に向けた各種事業を実施している。

1. 「ものづくりインキュベーションセンター」の運営

11室中10室入居（令和2年3月31日現在）

(1) 新規入居企業(3社)

① 株式会社エムケー技研

「ロボティクス／メカトロニクス応用機器の研究、開発、設計、製造並びに販売研究開発支援事業」

・入居開始 平成31年4月1日

② 株式会社benefic

「アプリやWEBのチェックを行う「第三者検証」の研究開発、人事評価システムの研究開発」

・入居開始 令和元年6月1日

③ 株式会社Fu-Tech

「機械装置開発事業：機械装置の開発、設計、製造ならびに販売」

「農業事業：農作物の生産から加工、販売」

・入居開始 令和2年2月1日

(2) インキュベーションセンター入居期間延長

①第1回入居者審査委員会

入居期間満了となる入居1企業の延長申込みに関する審査を実施。

〔開催日〕 令和元年5月15日（水）

・入居期間延長申込1企業の期間延長を決定。

（株式会社マイステック）

②第2回入居者審査委員会

入居期間満了となる入居1企業の延長申込みに関する審査を実施。

〔開催日〕 令和元年8月30日（金）

・入居期間延長申込1企業の期間延長を決定。

（株式会社国際情報ネット）

③第3回入居者審査委員会

入居期間満了となる入居2企業の延長申込みに関する審査を実施。

〔開催日〕 令和元年11月26日(火)

- ・入居期間延長申込2企業の期間延長を決定。

(福島コンピューターシステム株式会社、株式会社プロトンシステム)

④第4回入居者審査委員会

入居期間満了となる入居5企業の延長申込み及び新規申込1件に関する審査を実施。

〔開催日〕 令和2年1月27日(月)

(延長申込：株式会社アスター、株式会社アイアールメディカル工房、株式会社ソーシャルエリアネットワークス、株式会社マルマス、株式会社エムケー技研)

(新規申込：株式会社Fu-Tech)

(3) インキュベーションセンター退去

- ・令和元年5月31日 退去 (起業支援室No.11号 SAISEI 合同会社)
- ・令和元年6月28日 退去 (起業支援室No.3号 AT-OS (otts) JAPAN(株))
- ・令和2年2月29日 退去 (企業支援室No.6号 (株)マルマス)

郡山地域テクノポリス推進機構 ものづくりインキュベーションセンター 入居者一覧

(令和2年3月31日現在)

起業支援室No.	企業名・団体名等	研究開発内容	階	タイプ	面積(m ²)	使用料金(円)	入居日	入居承認期間
1	株式会社 アスター 代表取締役 本郷武延	高効率モーターコイルの研究開発	1階	実験室タイプ	42.0	66,360	H29.4.1	R2.4.1 R3.3.31
2	株式会社アイアールメディカル工房 代表取締役 河邊大輔	血管内治療用カテーテル製造事業	1階	実験室タイプ	42.0	66,360	H30.3.1	R2.3.1 R3.2.28
3	株式会社エムケー技研 代表取締役 諸根 理仁	ロボット関連分野の研究開発	2階	事務室タイプ	24.5	38,710	H31.4.1	R2.4.1 R3.3.31
4	株式会社Social Area Networks 代表取締役 森田 高明	「コミュニケーションで繋がるFioT(Feeling Internet of Thing)研究開発、LPWAをベースとした機器の研究開発。カードタイプのIoTデバイスの開発(Jcard)	2階	事務室タイプ	31.1	49,138	H30.3.1	R2.3.1 R3.2.28
5	株式会社マイステック 代表取締役 金井 しのぶ	脊椎手術用開創器システムの開発 (MT-LINEレトラクターシステム 低侵襲開創器システム)	2階	事務室タイプ	30.0	47,400	H28.7.11	R1.7.11 R2.7.10
6			2階	事務室タイプ	30.0	47,400		
7	福島コンピューターシステム(株) 代表取締役社長 芳賀 洋輔	自転車用走行ログ記録装置(特許出願中) 自転車版ドライブレコーダー(サイクルレコーダー)	2階	事務室タイプ	15.0	23,700	H30.12.1	R1.12.1 R2.11.30
8	(株)プロトンシステム 代表取締役 緑川 勲	水素生成とアルミニウム一次電池の開発	2階	事務室タイプ	15.0	23,700	H31.1.4	R2.1.4 R3.1.3
9	株式会社国際情報ネット 代表取締役社長 尾形 廣秋	超高齢化社会に向けた介護支援ロボット開発	2階	事務室タイプ	15.0	23,700	H29.10.1	R1.10.1 R2.9.30
10	株式会社Fu-Tech 代表取締役 高山 正文	機械装置開発事業：機械装置の開発、設計、製造並びに販売 農業事業：農作物の生産から加工、販売	2階	事務室タイプ	15.0	23,700	R2.2.1	R2.2.1 R3.1.31
11	株式会社benefic 代表取締役 小林 聖	アプリやWEBのチェックを行う「第三者検証」の研究開発 人事評価システムの研究開発	2階	事務室タイプ	15.0	23,700	R1.6.1	R1.6.1 R2.5.31
試作C	株式会社 アスター 代表取締役 本郷武延	高効率モーターコイルの研究開発	1階		35.0	55,300	H29.9.1 (H29.4.1)	R2.4.1 R3.3.31

(4) インキュベーションセンター入居者成果発表会

「こおりやま産業博2019」の会場において、当機構ブース内に各入居者の会社案内（ポスター、パンフレット、模型、試作品等）を出展した。

〔開催日〕 令和元年10月12日（土）

〔会場〕 ビッグパレットふくしま

〔内容〕 当機構ブース内において5社の会社案内・研究成果等の紹介。

2. 債務保証事業

(1) 債務保証の実績

①令和元年度保証実績

現在 0件

②令和元年度保証残高

保証残高はなし。

【技術振興事業】

1. 研修指導事業

(1) 産学連携技術者研修事業

①産学連携製造技術人材育成事業（マイスターズ・カレッジ2019）

ものづくり中小企業の技術者等を対象に、企業・大学等高等教育機関、産業支援機関等の産学連携により、基盤的製造技術（金属加工等）の高度化を図る人材育成事業として、本年度は、民間のロボットS I e r 企業及び安全衛生特別講習をカリキュラムに加えることで、産業用ロボットの操作が可能となる実践的な講座を実施した。

なお、台風19号による被災から研修期間を繰り上げたが、初期の目的は達成できたことから修了とした。

〔研修期間〕 令和元年8月20日（火）～10月2日（水）（当初10月28日）

〔研修場所〕 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター 他

〔講師〕 日本大学工学部 機械工学科 教授 武藤 伸洋 氏

株式会社安川電機 営業本部 山田 茂 氏

安川エンジニアリング株式会社 福島営業所長 中村 智春 氏

日本サポートシステム株式会社 事業開発マネージャー 今成 正洋 氏

ロボコム株式会社 取締役 金谷 智昭 氏

株式会社FAプロダクツ 部長 岩木 祐二 氏

〔受講者数〕 10名

〔内容〕 FA・IoTを実践する実務者を育てる講座

・開講式、基調講演

・座学研修 のべ28時間（9回）

②ちびっ子マイスターズ・カレッジ2019

郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会や日本大学工学部等と連携し、小学生（5年生～6年生）とその保護者を対象に、「動物の鳴き声を作ろう隊！」・「コンピューター動かし隊！」の2つのテーマで実施し「ものづくり」や「ICT」について理解を深め、将来を担う子どもたちに「ものづくりやICT」の楽しさを伝えた。

○コース1：動物の鳴き声を作ろう隊！（小学5～6年生対象）

〔開催日時〕 令和元年 7月20日（土） 午前の部：9:30～12:00

午後の部：13:15～15:45

〔会場〕 日本大学工学部 8号館 2階高周波実験室

〔参加者数〕 午前の部：24組（親子48名）

午後の部：23組（親子46名）

〔講師等〕 日本大学工学部 電気電子工学科 准教授 田井 秀一 氏

日本大学工学部 電気電子工学科 学生

〔内容〕 簡単に電子回路工作するためのブレットボードの使い方について学び、その後「動物の鳴き声キット」4種の動物の鳴き声を内蔵したICを使った電子回路について説明を受けながら親子で工作キットを作ることにより基礎的な電子回路について学んだ。（ネコ・イヌ・ウシ・ニワトリの4種）

○コース2：コンピューター動かし隊！（小学5～6年生対象）

〔開催日〕 令和元年7月20日（土） 郡山会場（午後1回）

令和元年7月21日（日） 須賀川会場（午前・午後の2回）

令和元年7月28日（日） 郡山会場（午前1回）

〔会場〕 郡山会場：郡山商工会議所、日本大学工学部

須賀川会場：須賀川市民交流センターtette

〔参加者数〕 49名（郡山20名、須賀川29名）

〔講師等〕 (株)プレイノベーション 代表取締役社長 菅家 元志 氏

〔内容〕 子供向けの教育用プログラミング言語のScratch（スクラッチ）を使用し、アニメーション、ゲームなどの作品を作り、プログラミングの基礎を学んだ。

③ 中学生向け医工連携人材育成事業

〔開催日〕 令和元年7月25日（木）

〔会場〕 ふくしま医療機器開発支援センター

〔参加者数〕 38名 ※40名申込（2名当日欠席）

〔講師等〕 日本大学工学部 機械工学科 教授 片岡 則之 氏

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 社員

（一財）ふくしま医療機器産業推進機構 職員

〔内容〕 (1) 医工連携人材育成に関する講義 日本大学工学部 片岡教授

(2) 体験学習 4班(1班10名)に分け、1ブース30分程度の体験学習を行う。

①手術室見学 ②看護体験 ③内視鏡体験 ④模擬手術体験

④ 就職活動を控えた学生の企業視察を仲介

大学等高等教育機関からの依頼により、就職活動を控える学生を対象にテクノポリス圏域企業を知る機会を提供し、雇用の促進につなげました。

〔依頼者〕 日本大学工学部 工学部長 出村 克宣 氏

〔開催日〕 令和元年10月4日（金）

〔見学先〕 岩通マニファクチャリング㈱（泉崎事業所（泉崎村）

フジデノロ㈱（福島工場（白河市）

林精器製造㈱（須賀川市）

㈱福島高木（郡山市）

㈱福島オチアイ（須賀川市）

〔参加者〕 機械工学科3年生以上の学生と担当教員 125名

〔内容〕 会社概要説明、工場内見学、質疑応答

(2) 科学技術交流事業

① 研究会開催事業

日本大学工学部等との連携による研究会を開催した（アライアンス研究開発推進部会との共催事業）。

○第6回サステナブル地域づくりフォーラム

担当コーディネーター：日本大学工学部土木工学科 教授 岩城 一郎 氏

〔開催日〕 令和元年7月31日（水）

〔場所〕 葛尾村復興交流館あぜりあ

〔参加者数〕 39名

〔内容〕 持続可能な地域づくりを目指して～in 葛尾村復興交流館～

○コーディネーターからの話題提供

① 「ロハスビレッジかつらおの実現に向けた全体構想と社会インフラからのアプローチ」

講師：日本大学工学部土木工学科 岩城一郎教授

② 「グリーンインフラによる復興支援 ～花壇による汚水の多目的利活用～」

講師：日本大学工学部土木工学科 中野和典教授

③ 「復興・地域のための拠点づくりー単体から複合へー」

講師：日本大学工学部建築学科 浦部智義教授

④ 「鳥獣との共生を目指す3Dマップかつらお」

講師：日本大学工学部情報工学科 中村和樹准教授

○ 復興交流館の視察

○第7回健康医療福祉産業創生フォーラム（開催中止）

担当コーディネーター：日本大学工学部機械工学科 教授 片岡 則之 氏

開催に向け予定した内容

〔開催日〕 令和元年11月20日（水）

〔会場〕 日本大学工学部次世代工学技術研究センター

〔内容〕 「医工連携 ものづくり企業による医療機器分野への参入について」

第1部 基調講演

講演 「医工連携分野から見た医療機器産業の現状、最新の動向」

一般社団法人 日本医工ものづくりコモンズ

理事長 谷下 一夫 氏

第2部 パネルディスカッション

パネリスト 片岡 則之 氏 日本大学工学部機械工学科教授

谷下 一夫 氏

安藤 啓子 氏 総合南東北病院 臨床工学科技士長

○ロボットテクノロジーフォーラム「Koriyama Robot Lab 2019」 開催中止

担当コーディネーター：日本大学工学部機械工学科 教授 武藤 伸洋 氏

開催に向け予定した内容

〔開催日〕 令和元年10月28日（月）～令和元年11月8日（金）

（ア） 展示1 令和元年10月28日（月）～令和元年11月1日（金）

食品製造メーカー向け展示

（イ） 展示2 令和元年11月5日（火）～令和元年11月8日（金）

製造メーカー全般向け展示

〔会場〕 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター

〔申込者数〕 ※令和元年10月11日現在

展示1 申込企業：12社21名

専門学校・高校：2団体40名程度

自治体・団体等：6団体6名

展示2 申込企業：15社44名（アライアンス形成会議役員除く）

② ICT高度利用推進事業

郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会と連携し、ICTを活用して高い付加価値を創造できる高度なICT人材の育成を図るため、多様なニーズに対応した研修会等を開催。

○RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）セミナー

〔テーマ〕「RPAの現状と未来」

〔開催日〕令和元年7月19日（金）

自治体向け（午前）と企業向け（午後）に実施

〔会場〕郡山市中央公民館

〔参加者数〕67名（午前28名、午後39名）

〔講師〕一般社団法人日本RPA協会／RPAテクノロジーズ株式会社 永岡 翼 氏
郡山市こども部こども育成課 伊野波盛斗 氏

③ 情報化人材育成・研究事業

産業界を中心に大学や研究機関・市町村と連携し、圏域IT企業の活性化や起業化、ICTの高度利用促進を図るための講習会等を開催。

○ハッカソン 「Connect 2019 in Koriyama, with UDC」

〔開催日〕令和元年12月21日（土）～22日（日）

〔会場〕郡山市青少年会館

〔参加者数〕80名程度（10チーム程度）

〔内容〕「30年後の自分たちの暮らす街を良くするために」をテーマに、1泊2日の合宿形式によるハッカソン（アプリケーション開発イベント）を開催。

④ 産学官交流会等開催事業

関係機関による交流会・講演会への支援。

○第20回 産・学・官連携フォーラム（日本大学工学部との共同主催）（開催中止）

日本大学工学部との共催により、産・学・官組織の協力体制を強化させるため、各関係機関との連携促進に向けて、令和元年11月25日（月）、日本大学工学部を会場にフォーラムを開催する予定であったが、被災により、開催を中止した。

(3) 技術情報提供事業

○NUBIC（日本大学産官学連携知財センター）との連携による技術情報提供事業

NUBICとの連携によるセミナーや定例相談会の開催等を通じて、大学の有する知的財産の企業への技術移転をはじめ、共同研究の促進など、産学連携活動の円滑化を支援。

〔内容〕産学連携・技術・知財に関する相談、企業出前セミナーの開催

〔相談〕月1回程度

相談件数：14件（令和2年3月末現在）

〔企業出前セミナーの開催〕3件（ 〃 ）

2. 研究開発活動支援事業

(1) 研究開発コーディネート事業

① 技術コーディネーターの設置

産学官連携や企業間連携の推進を図るための技術コーディネーターを設置。

技術コーディネーターによる企業訪問・相談案件数 246件（令和2年3月31日現在）

② 技術アドバイザーの委嘱

各種助成制度案件に係る事前審査及び成果確認業務等を行うため、日本大学工学部の各学科

（土木、建築、機械、電気電子、生命応用、情報）から教員各1名を、当機構の技術アドバイザーとして委嘱している。

(2) 須賀川市ものづくり企業ガイド情報収集業務（須賀川市業務委託）

須賀川市ものづくり企業ガイド作成業務を新たに受託し、須賀川市内約30社の企業情報について、企業訪問による情報収集を行った。

3. 研究開発活動助成事業

(1) F/S（フィージビリティ・スタディ）支援事業

研究開発及び新事業創出に係る実現可能性調査に要する経費の一部を助成。

助成決定件数 1件

内容：ハイテク技術を活用したきゅうり栽培の軽労化システムの実現性調査

(2) 研究開発助成事業

新技術又は新製品の開発、生産工程の合理化又は製品の高付加価値化、これらに類する技術の高度化に関する研究開発に要する経費の一部を助成。

助成決定件数 0件

(3) 技術等審査委員会の開催

研究開発助成金及び地域技術起業化助成金申請に対し外部審査委員による審査会を開催。

開催日 令和元年11月29日（金） ※地域技術起業化助成に関する審査

(4) 技術高度化研修支援事業

技術力向上による取引拡大や組織・経営の確立を図る目的で受講する国・県・市町村、専門教育研修機関及び関連企業等が行う研修で4日以上開催する事業

助成決定件数 1件

内容：マシニングセンタベーシックコース（操作技術研修）

【地域技術起業化推進事業】

1. ものづくり起業家育成・支援事業

郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議を中核として、事業連携を推進。

(1) 企業連携（アライアンス）の促進

① 会議・交流会等の開催

(7) 役員会

- 第1回〔開催日〕 令和元年5月17日（金）
〔会場〕 ものづくりインキュベーションセンター会議室
〔参加者〕 13名
〔内容〕 ・平成30年度事業報告及び収支決算報告について
・令和元年度事業計画（案）及び予算（案）について
・令和元年度役員（案）について
・新規会員企業（1社）について
- 第2回〔開催日〕 令和元年8月8日（木）
〔会場〕 ものづくりインキュベーションセンター会議室
〔参加者〕 13名
〔内容〕 ・事業実施状況について
・新エネルギーコンテストの実施について
・新規会員企業（新規2社）について
・その他（こおりやま産業博等）
- 第3回〔開催日〕 令和元年11月5日（火）
〔会場〕 テクノポリス推進機構事務室
〔参加者〕 14名
〔内容〕 ・事業報告について
・アライアンス特別講演会について
・その他（事務局執行体制について）
- 第4回〔開催日〕 令和2年2月4日（火）
〔会場〕 ホテルハマツ
〔参加者〕 16名
〔内容〕 ・事業実施状況と次年度事業計画素案について
・新規会員企業について
・退会企業について
・次回の役員会及び令和2年度総会について

(4) 総会

- 〔開催日〕 令和元年6月5日（水）
〔会場〕 ホテルハマツ
〔参加者〕 23名

- [内 容] ・平成30年度事業報告及び収支決算について
・令和元年度事業計画（案）及び予算（案）について
・令和元年度役員について

(ウ) 特別講演会

毎年1回会員以外の企業も参加できる講演会を開催。

- [開 催 日] 令和2年2月4日（火）
[会 場] ホテルハマツ
[テ ー マ] 次世代モビリティ事業の取り組み
[講 師] 株式会社タジマモーターコーポレーション
執行役員 会長室プロジェクトリーダー 上荒磯 祥彦 氏
[内 容] 自動車の技術革新が大きな変革期にあつて、ハイエンドの超小型電気自動車（EV）やEVバスの展開、産官学連携プロジェクトといった次世代モビリティと社会システムの開発を推進し、福島イノベーションコースト関連事業にも携わる 株式会社タジマモーターコーポレーションの現在の取り組みを講演
[参 加 者] 70名

(I) プレゼン会

○第9回企業製品・研究成果等発表会

- [開 催 日] 令和元年6月5日（水）
[会 場] ホテルハマツ
[参 加 者] 41名
[内 容] 会員企業による企業紹介
アルファ電子株式会社
株式会社アサカ精機
日本大学における産学連携活動
日本大学産官学連携知財センター

(オ) 研究開発プロジェクト

○生しいたけ自動選別機研究開発

JA 全農ふくしまの依頼によりスタートした生しいたけ自動選別機について、引き続き林精器製造㈱が研究開発を進めている。

○エゴマ自動選別機の製品化

ニーズ調査から企業への提案、製品開発・販売までの支援

- ・開発企業 日ノ出工機㈱
- ・開発支援 福島県農業総合センター、福島県発明協会、郡山市産業創出課

(2) 研究会活動支援事業（須賀川方部アドホック研究会）

活動内容（総会・例会 等）

- 4月 定期総会、墨田・葛飾プレス安全協議会との交流会
- 5月 視察研修（新潟県）東新潟火力発電所、新潟市産業振興財産戦略的複合共同工場見学
- 6月 令和元年度事業計画意見交換会
- 7月 会員企業視察研修（福島県）（株）北斗型枠製作所（郡山市）
- 8月 視察研修（福島県）須賀川地方保健環境組合（須賀川地方衛生センター）
- 9月 講演会 テーマ：「キャッシュレス決済について」
講 師：三井住友カード株式会社 法人戦略営業部 部長 本屋敷賢治 氏
- 10月 海外視察研修（フィリピン）JETRO マニラ事務所、佐々木鉄工ベンディング、カネパッケージ
- 11月 海外視察研修報告会
- 12月 講演会 会員企業（市議）講演
- 1月 勉強会 テーマ：「ドローンに関する勉強会」
講 師：株式会社アルサ 執行役員事業本部長 鹿又睦 氏 他
- 2月 視察研修（福島県）福島ロボットテストフィールド、タニコー株式会社小高工場見学
- 3月 令和2年度事業計画意見交換会

(3) 「こおりやま産業博」等への出展

ビッグパレットふくしまを会場に行われたイベントに出展し、機構のPR等を行っている。

〔出展イベント〕

こおりやま産業博 令和元年10月11日から12日（当初13日）

REIF ふくしま 令和元年10月29日、30日

デジタルクリエーションふくしま 令和元年11月27日、28日

〔出展内容〕 ものづくりインキュベーションセンターに入居する企業案内（ポスター、パンフレット、模型、試作品、研究成果等）

2. 地域技術起業化支援・助成事業

(1) 新技術・新製品市場開拓支援事業

新技術、新製品の市場開拓や販路拡大につなげることを目的とする産業見本市等への出展や市場等の調査、テストマーケティング、アドバイザーの活用など戦略的マーケティングに要する経費の一部を助成。

○産業見本市等出展支援事業

支援決定件数 0件

(2) 地域技術起業化助成事業

研究段階を終え、起業化の可能性が高まった地域技術を応用可能な段階へと成熟させ、製品化・商品化するため、商品・デザイン開発・情報収集、市場開拓などの事業に要する経費の一部を助成。

助成決定件数 1 件

内容：エゴマ自動選別機の製品化

3. コーディネート事業

(1) 産学金官連携コーディネート業務（郡山市業務委託）

郡山市から令和元年度産学金官連携コーディネート業務を受託した。

〔業務概要〕 産学金官連携による新事業・新産業創出を推進する。また、企業訪問による新たな連携可能な企業の発掘や情報収集も継続的に実施する。

〔受託期間〕 令和元年6月3日から令和2年3月27日まで

〔業務実績〕

(ア) 市内企業に関する情報収集（延べ100社以上に企業訪問）

① 市内企業への訪問 125社（令和2年3月27日現在）

② 郡山市産業振興事業への参画推進

・こおりやま産業博、メディカルクリエーションふくしま、REIF への参加要請

・「川崎市－郡山市中小企業支援連携フォーラム」への参画

令和元年7月22日(月)

市内企業訪問、特別講演、パネルディスカッションの開催

・「郡山テックミートアップ」への参画

令和2年2月5日(火)

企業プレゼン、個別マッチングの開催

(イ) 各種支援機関等が一体となった市内企業への訪問による企業支援

金融機関、自治体及び産業支援機関等が連携した企業訪問を延べ5回以上実施。

(ウ) 学術・研究機関と市内企業とのマッチング

① 「郡山市地域研究機関ネットワーク形成会議」を構成する各機関等への訪問等

② 各機関等と市内企業とのマッチングによる課題解決及び製品開発に向けた支援

・「生いたけ自動選別機プロジェクトチーム」

JA 全農ふくしま、林精器製造(株)

・「ボーンチップー製作・販売」

総合南東北病院、アサカ精機、サージカルスパイン、医療機器開発支援センター

- ・「コミュニケーションロボットの社会実装」

(株)国際情報ネット、(株)マルマス

- ・「エゴマ選別機の実用化」

福島県農業総合センター、福島県発明協会、日ノ出工機

(エ) その他

市内企業の情報や企業の製品等を掲載した小冊子の作成

4. ものづくり企業のプレゼンテーション&交流会

こおりやま産業博において、郡山地域に進出している8事業所から自社製品のPR、情報の共有、受発注機会の拡大を目的にプレゼンを行ってもらい、参加企業との交流会を開催した。今回は「はやぶさ2」に搭載されたインパクターの製作に関わった企業のプレゼンもあり好評であった。

また、会場には、ケイセンビジネス公務員カレッジの生徒20名も出席し、熱心に聴講していた。

〔日 時〕 令和元年10月11日（金）14:00～16:00

〔会 場〕 ビッグパレットふくしま（こおりやま産業博会場内）

〔参加企業〕 林精器製造(株)、(株)デンソー福島、(株)日本工営電力事業本部
(株)石川製作所、(株)タマテック、東成イービー東北（株）
(株)benefic、(株)エムケー技研

〔参加者〕 100名（学生含む）

5. 郡山オープンイノベーション会議（KOI 会議）

郡山市、会津大学、当機構の三者による包括連携協定の締結を受け、企業や地域が持つ課題の解決に向け意見交換を実施。

〔日 時〕 令和元年7月1日（月） 13時30分～15時00分

〔会 場〕 会 場 会津大学 UBIC

〔参加者〕 参加者 8名

〔内 容〕 会津大学上級准教授 朱 欣 氏の研究シーズを活用した機器開発

〔日 時〕 令和2年1月29日（水） 14時00分～15時30分

〔会 場〕 会 場 テクノポリス事務室

〔参加者〕 参加者 7名

〔内 容〕 会津大学産学イノベーションセンター准教授 由本 聖 氏と企業支援に係る意見交換

6. ICTを活用した商談会（Linkers）

平成28年12月に締結した当機構とリンカーズ株式会社の覚書に基づき、リンカーズを通じた大手発注企業からの具体的な技術探索依頼に対して、当機構コーディネーターによる目利きにより、圏域企業を受注候補として推薦し、新規取引先の成立を支援している。

発注案件に係る紹介企業数 8件（令和元年4月～令和2年2月末）

【広報活動事業】

1. 広報誌「サザンクロス」等による広報

昨年度の活動やピックアップ情報等を盛り込んだ広報誌を作成し、圏域内企業、関係行政機関、商工団体、研究会会員などに配布し、事業周知を図った。

2. テクノポリスだより

毎月1日に発行。サザンクロスでは紹介できない講演会の案内や当機構に関する旬な情報を紹介。圏域内企業、関係行政機関、商工団体、研究会会員などに配布し、事業周知を図った。

3. ホームページ、SNS(ソーシャルネットワークシステム)による広報

インターネット・ホームページ「テクノ・ニューコメ インフォメーション」や、SNS (Facebook ページ) により、テクノポリスの事業概要をはじめ、各種セミナー、研究会の開催案内・参加募集・開催報告、助成制度案件の募集など、企業に役立つ情報を提供。

4. メールマガジンの発行

会員企業等に各種セミナーや研究会の開催案内・参加募集・開催報告、その他事業等の実施報告、助成制度等の情報を提供するため、メールマガジンを月2回程度発行。

【理事会等の開催】

1. 監査会

令和元年5月22日(水)

平成30年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書、財産目録

2. 理事会

第1回 令和元年6月7日(金)

- 決議事項
- ・令和元年度定時評議員会の招集について
 - ・平成30年度事業報告について
 - ・平成30年度計算書類等について

第2回 令和元年11月11日(月)〈書面〉

- 決議事項
- ・評議員会の招集について

第3回 令和元年11月26日(火)

- 決議事項
- ・常務理事の選定について
 - ・特定資産の取崩しについて
 - ・令和元年度補正予算について

- 報告事項
- ・令和元年度業務執行状況について

第4回 令和2年3月23日(月)

- 決議事項
- ・令和元年度補正予算について
 - ・令和2年度事業計画について
 - ・令和2年度当初予算について
 - ・評議員会の招集について

- 報告事項
- ・令和元年度業務執行状況について

- 3.評議員会** 第1回 令和元年5月8日(水)〈書面〉
決議事項 ・評議員及び理事・監事の選任について
- 第2回 令和元年6月27日(木)〈定時〉
報告事項 ・平成30年度事業報告について
・令和元年度事業計画について
・令和元年度収支予算について
決議事項 ・平成30年度計算書類等について
- 第3回 令和元年11月19日(火)〈書面〉
決議事項 ・理事の選任について

【役員等の異動】

1.評議員

- | | | | | | |
|-------------|-------|----------------|-------|-------|----|
| ・平成31年3月31日 | 柿崎隆夫氏 | 辞任により、令和元年5月8日 | 石川博康氏 | 選任 | |
| 〃 | 新関勝造氏 | 辞任により、 | 〃 | 山寺賢一氏 | 選任 |
| 〃 | 石堂伸二氏 | 辞任により、 | 〃 | 鈴木伸生氏 | 選任 |

2.理 事

- | | | | | | |
|-------------|-------|------------------|-------|-------|----|
| ・平成31年3月31日 | 根本 博氏 | 辞任により、令和元年5月8日 | 橋本喜宏氏 | 選任 | |
| 〃 | 添田祐司氏 | 辞任により、 | 〃 | 佐藤康博氏 | 選任 |
| ・令和元年10月31日 | 齋藤 隆氏 | 辞任により、令和元年11月19日 | 福内浩明氏 | 選任 | |

3.監 事

- | | | | | | |
|-------------|-------|----------------|-------|-------|----|
| ・平成31年3月31日 | 三浦謙一氏 | 辞任により、令和元年5月8日 | 村上 浩氏 | 選任 | |
| 〃 | 新野徳秋氏 | 辞任により、 | 〃 | 永山 晋氏 | 選任 |

【事業報告の附属明細書の省略】

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、作成を省略する。